

3級 大問1～大問5  
2015年度春期～2022年度夏期

☆本冊子は、**2015年度春期から2022年度夏期**までの、**大問1から大問5**の出題問題（**14回分**）を、受験に役立つかどうかの観点から、要点的に整理し、それに基づき、**実戦的な情報**を記載したものです。

☆本試験の**大問1**は、①発音、②アクセントの位置、③母音の長短、④文アクセントについて、それぞれの条件にあてはまるものを、4つの選択肢から選ばせるものですが、これらを対象にした本冊子の「**第1部**」は、みなさんが出来る限り余裕を持って、受験に臨めるよう、過去14回の試験での設問を、**正解率**なども含めて、整理したものです。

☆本試験の**大問2～大問5**は、設問の（ ）の中に、最も適切なものを、4つの選択肢の中から選ばせるものです。**大問2**は前置詞、**大問3**は動詞・助動詞、**大問4**は（動詞・助動詞以外の）代名詞、疑問詞、接続詞など、そして、**大問5**は、『過去問題集』によれば、「よく使われる言い回しに関する知識や文章に合わせて適切な語を選ぶ力」を試すとされていますが、これらを対象とした「**第2部**」は、正解の選択肢を選ぶ際、私たちならこうするという、いわば、私たちの考える**解答手順**を解説したものです（出題回数、正解率なども記載）。みなさんからは「役に立たない」と言われるかも知れませんが、「あ、こういうふうに考える**受験仲間**」もいるのかと、気軽にお読みいただければと思います。

☆本冊子で書き切れない部分などは、補足情報として、作成予定の郁文堂ホームページのサイト『独検（ドイツ語検定）情報』欄にまとめて、掲載しますので（一部は、本冊子最終頁にも）、必要に応じて、参照していただけたら幸いです（<https://www.ikubundo.com>）(^\_^)。

2022年11月

著者

## 第1部 音声

第1部では、本試験の大問1で出題される「音声」を取り上げます。出題されるのは、「発音」、「アクセント」、「母音の長短」、「文アクセント」の4点です。なお、これらの設問で、選択肢として使用された単語はすべて、ホームページの『独検情報』に掲載してあります(^\_^)。

1. 「発音」(本冊子では「つづりの読み方」)は、4つの選択肢を挙げ、その中で、下線部の「つづりの読み方」が他の3つと異なるものを選ばせるものです。

ドイツ語のつづりの読み方に関する主なポイントは、

- ①日本語のローマ字表記に近似
- ②特有のつづりがある
- ③外来語は例外的なものが多い

の3つですが、3級レベルでは、基本的な規則よりも、どのようなつづりの、どのような単語が設問対象になったかという実戦的な情報の方が役立つと思い、以下、過去14回の、出題対象になったつづりとその設問で正解になった選択肢の一覧を作ってみました(下線部が出題対象のつづり、ゴチがアクセントのある母音、%は『過去問題集』での正解率)：

つづり	正解の選択肢		出題のポイント	正解率
ch	<u>schwach</u>	弱い	母音 a の後ろでの読み方	82.42%
ch	<u>Charakter</u>	性格	[カ] と読めるか	64.31%
ch	<u>Chance</u>	チャンス	[シャ] と読めるか	61.61%
ch	<u>Koch</u>	コック	母音 o の後ろでの読み方	39.01%
* 著者つぶやき：正解率が低かったのはなぜでしょうかね？				
-chs-	<u>Buchstabe</u>	文字	[クス] と読むのは間違い	57.48%
v	<u>Klavier</u>	ピアノ	[ヴ] と読めるか	48.41%
v	<u>Blumenvase</u>	花瓶	[ヴァ] と読めるか	45.57%
v	<u>sinnvoll</u>	役に立つ	[ヴォ] は間違い	(未確定)
g	<u>Garage</u>	ガレージ	[ジュ] と読めるか	57.97%
j	<u>jobben</u>	バイトをする	[ジョ] と読めるか	76.60%
-gg-	<u>weggehen</u>	立ち去る	[…ク・ゲ…] と読めるか	79.26%

注：weg と gehen からなる分離動詞

-st-	<u>Alt</u> stadt	旧市街	[シュタ] と読めるか	80.24%
			注：alt と Stadt からなる合成語 (s と t に分けない)	
-ti-	Pat <u>i</u> ent	患者	[ツイ] と読めるか	52.86%
-ts-	Geb <u>u</u> rtstag	誕生日	[ツ] と読めるか	63.62%
			注：-ts-の s は Geburt と Tag を結びつける「接辞」(t と s は一体扱い)	

2. 「**アクセント**」(語アクセント)は、4つの選択肢を挙げ、その中で、他の3つと異なり、下線部の母音にアクセントがあるものを、あるいはないものの一つ選ばせるものです。アクセントの「ある」ものと「ない」もののが、現状では、交互に出題されています。

ドイツ語のアクセントに関する**主なポイント**として、通常、

- ①第一音節に置かれるのが原則
- ②特定の前つづり be-, er- などには置かれない
- ③外来語は例外的なものが多い

の3点があげられますが、3級レベルでは、こちらも、**実戦的な情報**の方が役に役立つと思い、以下、過去14回での試験で「下線部にアクセントがある」という設問で**正解**になった選択肢と、「下線部にアクセントがない」という設問で**正解**になった選択肢を一覧にしてみました(アクセントのある母音はゴチ、%は正解率)。

<下線部とアクセントが「一致」(正解率順)>

正解の選択肢		出題のポイント	正解率
Z <u>u</u> cker	砂糖	原則に従って第一音節	86.95%
bek <u>o</u> mmen	もらう	be- は非分離前つづり	83.32%
ge <u>s</u> tern	昨日	原則に従って第一音節	68.03%
Mo <u>n</u> at	月	原則に従って第一音節	56.63%
R <u>h</u> ythmus	リズム	外来語、でも第一音節	40.12%
be <u>o</u> bachten	観察する	be- は非分離前つづり	25.45%

\* 著者つぶやき: 正解率が低いけど、be- が非分離前つづりと分かればなあ!

<下線部とアクセントが「不一致」(正解率順)>

正解の選択肢		出題のポイント	正解率
Ab <u>e</u> nteu <u>e</u> r	冒険	アクセントは語頭の A	71.57%

<u>K</u> ollege	同僚	アクセントは第二音節の e	63.48%
<u>A</u> bitur	アビトゥーア	アクセントは語末の u	58.62%
<u>U</u> ntersuchung	調査	アクセントは後半の su	50.97%

注：非分離動詞 untersuchen からの派生名詞 (suchen の方にアクセント)

<u>A</u> utobahn	アウトバーン	アクセントは合成語の前半	45.30%
<u>e</u> inkaufen	買い物をする	アクセントは語頭	33.0%

\*著者つぶやき：正解率が低いけど、ein- が分離前つづりだと分かれば…。

<u>S</u> emester	学期	アクセントは第二音節の e	29.28%
------------------	----	---------------	--------

\*著者つぶやき：日本語「セメスター」も「メ」が何となく強調されてません？

<u>h</u> inein	中へ	hinaus もアクセントは hin-	(未確定)
----------------	----	---------------------	-------

3. 「母音の長短」は、4つの選択肢を挙げ、その中で、他の3つと異なり、下線部の母音が長く発音されるものを、あるいは短く発音されるものを一つ選ばせるのものです。「長く発音」と「短く発音」が、現状では、交互に出題されていますので、前回の試験でどちらが出題されたかを確認しておく方がよいと思います。

母音の長短に関する**主なポイント**は、以下の3点です：

- ①後ろの子音字の数（かず）
- ②長母音であることを示す特定のつづり（aa や ie や h など）
- ③例外的な外来語

これらの中で、簡単そうで、やっかいなのが①です。この規則によれば、後ろの子音字が1つならば長母音、2つ以上ならば短母音ということですが、ただし、これには、通常、当該母音にアクセントがあるという条件が付きまします。したがって、たとえば、Kanal「運河」の場合、後ろの「子音字が一つの母音字」が二つありますが、-nalの方にアクセントがあるので、つづりの読み方は[カナル]になります（アクセントの位置までからめて覚えるのは大変では？理屈なしで覚えるのが一番かな？）。

母音の長短に関しても、例外的な細則の説明（das は [ダース] でないとか、in は [イーン] でないなど…）よりも、**実戦的な情報**の方が役に立つと思ひ、以下、過去14回での試験で、「下線部が長く発音される」という設問で正解になった選択肢（ふつう短いと思うのに）と「下線部が短く発音される」

という設問で正解になった選択肢（ふつう長いと思うのに）を一覧にしてみました（太字はアクセントのある母音）。

<下線部と「長い」が一致>

正解の選択肢		出題のポイント	正解率
<u>monatlich</u>	月々の	後ろの子音字が一つ	22.39%
注：名詞 Monat「月」も、発音は [モ'ーナト]			
<u>Pilot</u>	パイロット	後ろの子音字が一つ	44.05%
<u>komisch</u>	滑稽な	後ろの子音字が一つ	68.22%
<u>eben</u>	たった今	後ろの子音字が一つ	(未確定)
== 後ろの子音字が複数なのに「長い」 ==			
<u>gibt</u>	<geben	元形で後ろの子音字が一つ	37.93%
<u>Ostern</u>	復活祭	特異な外来語	63.16%

<下線部と「短い」が一致>

正解の選択肢		出題のポイント	正解率
<u>Feld</u>	畑	後ろの子音字は二つ	50.69%
<u>Alphabet</u>	アルファベット	後ろの子音字が複数	69.24%
== 後ろの子音字が一つなのに「短い」 ==			
<u>lebendig</u>	生き生きした	アクセントは二つ目の e	11.09%
<u>Kanal</u>	運河	アクセントは二つ目の a	29.41%
<u>Regal</u>	本棚	アクセントは al	48.00%
<u>Spezialität</u>	専門領域	アクセントは ät（長音）	69.43%
<u>Statistik</u>	統計学	アクセントは ti（短音）	69.45%

注：元々短母音の前つづりを持つ分離動詞の場合、子音字が表面上「重複」になっても、短母音が維持されます：weggehen「出て行く」（正解率 66.04%）

4. 「文アクセント」（文中で最も強調される語）は、疑問文（あるいはそれに準じるもの；A文）とその応答文（B文）を対比的に示し、B文の中で、通常、最も強調して発音される語を一つ、4つの選択肢から選ばせるものです。これは「対照アクセント」とも呼ばれるもので、「最も伝えたい語は最も強調される」（だろう）という仮定に基づくものです。

文アクセントの設問に対する場合、考慮すべき重要な点は、対応文で強

調される語句は、ドイツ語の場合も日本語の場合も基本的に同一だということ（著者仮説）。たとえば、「きょう、ハンスの誕生日なの？」と尋ねられて、「いや、きょうは**僕**の誕生日」と答える場合、日本語でもドイツ語でも「僕の」（ドイツ語の mein）が強調されますね：

Hat Hans heute Geburtstag? – Nein, heute ist **mein** Geburtstag.

また、「彼は誕生日に**何**をもらえるの？」と尋ねられて、「彼は**自転車**がもらえるよ」と答える場合も、「自転車」（ドイツ語の Fahrrad）の部分、日本語でもドイツ語でも強調されますね：

Was bekommt er zum Geburtstag? – Er bekommt ein **Fahrrad**.

ということは、ドイツ語文の意味をしっかりと理解していれば、「最も伝えたい語」→「最も強調される語」→「正解」という流れで、正解の選択肢がおのずと明らかになるということです。

実際、2021年冬期までの13回中9回の正解率が**8割以上**。したがって、特に対策も必要ないかな？ただ、正解が否定の強調詞 gar (gar nicht 「全然…ない」の gar) だった設問では、正解率は**19.74%**…でも、まあ、正解率が低い設問は「悪問」…「みんなでも…なら怖くない」という言葉もありますので、こんな時は、気にしないことにしましょう。

なお、A文の疑問文ですが、過去14回のうち、**決定疑問文が9問**、**補足疑問文が4問**。そして、「おー、雨だ！」(A文) – 「傘持って行きな」(B文) というような、**状況から判断**させるものが**1問**ありました。文アクセントに関する詳細な解説が <https://fit-aussprache.com/archives/69> で見ることができます(2022年11月現在)。

## 第2部 文法（語彙力も含む）

第2部では、本試験の**大問2～大問5**で出題される「**文法（語彙力も含む）**」の設問を、

- a) 「**動詞（助動詞）の形**」 → 以下の第1章（「文法・骨組み」）
- b) 「**前置詞**」 → 以下の第2章（「文法・構文1」）
- c) 「**他の文法事項**」 → 以下の第3章（「文法・構文2」）

の3つに分け、それぞれについて、正解の選択肢を選ぶ際、私たちならこのように考えますという、私たちなりの**解答手順**を解説します。第1章は本試験の**大問3**の、第2章は本試験の**大問2**の対策頁と言えますが、**大問4**、**大問5**の設問でも、出題ポイントに応じて、第3章ではなく、第1章や第2章の方に組み込んだものもあります。

## 第1章 文法・骨組み — 動詞（助動詞）の形

この章では、大問2～大問5までの設問のうち、**正解が「動詞の形」のもの**について、正解の選択肢を選ぶ際、私たちならこのように考えるという、私たちなりの解答手順を示します。

設問のポイントは、**a) 現在形・過去形**、**b) 完了の助動詞**、**c) 受動の助動詞**、**d) 命令形**、**e) 接続法第2式**、**f) zu不定詞**の6つです。

### a) 現在形・過去形

正解の選択肢が動詞の現在形・過去形であった場合、「正解の選択肢を選ぶ手順」は、…私たちなら…以下ようになります。

Hans ( ) heute zum Arzt.

1 gehen      2 ging      3 geht      4 gingt

まず、①選択肢を見ます。動詞 gehen の**変化形**ですので、次に、②設問文の**主語**を探します。主語は Hans (3人称・単数)。したがって、③選択肢の中で、3人称・単数のものを選びます。該当する選択肢は2 (ging) と3 (geht)。両者の相違は、「現在形か過去形か」なのかで、最後に、④設問文中の、時制と関連する語句を探し、時制を判断します。時制と関連する語句は heute。(「過去」でなく、「現在」。したがって、⑤正解の選択肢として、geht の3を選びます。なお、設問の heute が gestern なら、正解の選択肢は ging の2になりますね。

これまでに**出題された現在形は3問** (うち話法の助動詞が1問)、**過去形は6問** (うち sein が4問! それに対して haben と lassen は1問! )。

### b) 完了の助動詞

正解の選択肢が完了の助動詞であった場合、「正解の選択肢を選ぶ手順」

は…私たちなら…以下のようになります。

Anna ( ) vorgestern nach Japan gereist.

1 hat            2 ist            3 haben        4 sind

まず、①選択肢を見ます。動詞 **sein** と **haben** の**変化形**。sein/haben には、**本動詞**としての用法と**助動詞**としての用法があるので、次に、②設問文中に**過去分詞**があるかどうかを見ます。あれば、**完了の助動詞**、なければ…ありましたね、**gereist!** (reisen「旅行する」の過去分詞) そうなると、次は、③haben と sein のどちらを選ぶのかということになります。大原則は、本動詞の意味が「**移動・状態変化**」ならば sein、それ以外は haben。reisen は「移動」ですので、完了の助動詞は sein ですね。sein の選択肢は 2 (ist) と 4 (sind)。そして、最後に、④設問文中の**主語の人称・数**を確認。主語の Anna は 3 人称・単数。したがって、正解の選択肢として、ist の 2 を選びます (「アンナは一昨日日本に旅たちました」)。

これまでに出题された**完了形は 8 問** (そのうち haben が 4 問, sein が 4 問でした)。

### c) 受動の助動詞

正解の選択肢が**受動の助動詞**であった場合、「正解の選択肢を選ぶ手順」は…私たちなら…以下のようになります。

Max ( ) gestern von seinem Lehrer gelobt.

1 werden    2 wurdet    3 wurde    4 wird

まず、①選択肢を見ます。動詞 werden の**変化形**。werden には、**本動詞**と**助動詞**の用法があるので、次に、②設問文中に**不定詞**があるかどうか(不定詞+werden は**未来形**)、**過去分詞**があるかどうか(過去分詞+werden は**受動形**)…ありましたね、**gelobt** は loben「ほめる」の過去分詞。したがって、**受動形**。そこで、さらに、③設問文の**主語**を探します。主語は Max (3 人称・単数)。したがって、該当する選択肢は 3 (wurde) と 4 (wird)。両者の相違は、「**現在形か過去形か**」なので、最後に、④設問文中の、**時制**と関連する語句を探し、時制を判断します。時制と関連する語句は **gestern** なので、「**現在**」でなく「**過去**」。したがって、正解の選択肢とし

て、wurde の 3 を選びます（「マックスは昨日先生に褒められた」）。

これまでに出題された受動形は 9 問。そのうち、話法の助動詞との組み合わせが 2 問、状態受動は 2 問。過去分詞が選択肢のものも 2 問。これらの事例は、この冊子の最終頁をご覧ください(^\_^)。

#### d) 命令形

正解の選択肢が命令形であった場合、「正解の選択肢を選ぶ手順」は…私たちなら…以下ようになります。

( ) sofort ins Bett, Kinder!

1 Gehen    2 Geh    3 Gehst    4 Geht

まず、①選択肢を見ます。動詞 gehen の**変化形**なので、次に、②設問文の**主語**を探します。ない！…主語のない文は、基本的には**親称の命令形**（文末に「！」もある！）。しかし、親称の命令形は、相手が一人なら**単数形**、二人以上なら**複数形**と、相手に応じて、形が変わるので、主語の確認が不可欠！…しかし、ない！…なくても、探し出す！…文末を見たら、呼びかけの Kinder（複数）があった！相手は複数！したがって、正解の選択肢として、geht の 4 を選びます（「すぐ寝なさい、子供たち！」）。命令の相手が一人ならば、正解の選択肢は 2 の Geh になりますね。

これまでに出題された命令形は 6 問。そのうち、**親称の命令形が 4 問**、**敬称の命令形が 2 問**。また、動詞で見ると、6 問のうち、**3 問が動詞 sein の命令形**！したがって、動詞 sein の命令形は、絶対、覚える価値あり！

#### e) 接続法第 2 式

正解の選択肢が接続法第 2 式（接 II と略）であった場合、「正解の選択肢を選ぶ手順」は…私たちなら…以下ようになります。

Was würdest du machen, wenn du sehr reich ( ) .

1 warst    2 hattest    3 wärst    4 hätte

まず、①選択肢を見ます。前半の二つが sein/haben の**直説法の過去形**、後半の二つが sein/haben の**接 II**。そうすると、最初にすべきことは、②この文が直説法の文なのか、接続法の文なのかを見極めることになります。そこで、③設問文の前半を見ると、Was würdest du machen, wenn

…「(もし…だったら,)君は何をするだろうね?」という接Ⅱの**非現実話法の仮定的結論**。したがって、当然、設問文の後半は、非現実話法の**仮定的条件**。そして、( )に入るのも**接Ⅱ**。そこで、最後に、④( )のある文の主語を探し、かつ( )に **sein/haben** のどちらを挿入すべきかを判断します。主語は **du** なので、2人称・親称・単数。そして、挿入する動詞は(述語の形容詞 **reich**「金持ちの」と結びつくので) **sein**。したがって、正解の選択肢として、**wärst** の3を選びます(**sein**の接Ⅱの2人称・親称・単数)。

これまでに出题された**接Ⅱの非現実話法**の設問は**7問**。それ以外の出題事例は、この冊子の最終頁をご覧ください(^\_^)。

#### f) **zu** 不定詞

正解の**選択肢が zu 不定詞**であった場合、「正解の**選択肢を選ぶ手順**」は…**私たちなら…以下**のようになります。

Ich habe vor, einen langen Urlaub ( ) .

1 machen    2 mache    3 gemacht    4 zu machen

まず、①**選択肢**を見ます。目を引くのは**選択肢4**の **zu machen**。なぜ **zu** 不定詞が**選択肢**に?と疑問に思ったので、過去14回で、**zu** 不定詞が**選択肢**になっている**14問**を調べたところ、**選択肢 zu 不定詞が正解**になっているのは**11問**。残り3問は、以下のような**知覚動詞** **hören**「聞く」、**sehen**「見る」、**fühlen**「感じる」などと結びつく「(zuを伴わない)不定詞」(たとえば、**Er fühlt sein Herz (schlagen)** . 彼は心臓の高鳴るのを感じる)

もしそうであるならば、①**選択肢**に **zu 不定詞**があった場合、**まずは、それが正解**と考え、次に、②**設問文**を見て、**hören** や **sehen** という**知覚動詞**があるかどうかを確認し、**あつたときのみ**、(zuを伴わない) **不定詞の方を正解**とする…というのはどうですか?

もう少し**ましな解答手順**としては、**zu** 不定詞が**選択肢**あれば、まず、①それを**設問文**の( )に入れ、次に、②その文が **zu** 不定詞の用法として学んだものと合致するかどうかを判断し、合致するならば、**zu** 不定詞を**正解の選択肢**とする…というのもありえますが…。なお、**設問文**の訳は、「私は長い休暇をとるつもりです」。

## 第2章 文法・構文1 — 前置詞

この章では、大問2～大問5までの設問のうち、**正解が前置詞のもの**について、正解の選択肢を選ぶ際、私たちならこのように考えるという、私たちなりの解答手順を示します。

ポイントは、以下の3点です：

- a) 前置詞の**格支配**
- b) 動詞・形容詞・名詞の**前置詞支配**
- c) 前置詞を含む**熟語的・慣用句的**用法

### 1. 前置詞の格支配

正解の選択肢が前置詞であった場合、「正解の選択肢を選ぶ手順」は…私たちなら…以下ようになります。

Ich gehe immer ( ) dem Hund spazieren.

1 für            2 in            3 mit            4 zu

まず、①選択肢を見ます。すべて前置詞。次に、②それぞれの**格支配**を確認します。fürは4格支配、inは3・4格支配、mitは3格支配、zuは3格支配。そして、さらに、③( )の**後ろ**(時には、前のこともあります)の**名詞の文法上の性・数・格**を確認します。後ろのdem Hundは、**男性名詞の単数・3格**なので、該当する選択肢は3(mit)と4(zu)。そこで、最後に、④どちらの前置詞が適切かを判断。zuよりも、「…と一緒に」を意味するmitの方が適切なので(と思えるので)、**正解の選択肢**として、mitの3を選びます(「私はいつも犬と散歩する」)。

なお、このタイプの設問には、選択肢が前置詞の融合形で、以下のような前置詞句を作らせるものもありましたので、一応心構えを…：

*im* Winter 冬に                      *im* Erdgeschoss 1階に  
sich *vom* Wetter abhängen 天候次第である

### 2. 動詞の前置詞支配

正解の選択肢が(動詞に支配される)前置詞であった場合、「正解の選択肢を選ぶ手順」は…私たちなら…以下ようになります：

Ich werde ( ) der Sitzung nicht teilnehmen.

1 an            2 durch        3 gegen        4 von

まず、①選択肢を見ます。すべて前置詞。次に、②それぞれの**格支配**を確認します。anは3・4格支配、durchは4格支配、gegenも4格支配、vonは3格支配。そして、さらに、③( )の**後ろ**(時には前)の**名詞の文法上の性・数・格**を確認します。der Sitzungは、**女性名詞の単数・2格か3格**なので、該当する選択肢は1(an)と4(von)。そこで、最後に、④どちらの前置詞が適切かを判断…となるのですが、これだけじゃ、何か無理な感じ…そうですね、前置詞には、動詞に支配される(動詞が特定の前置詞と結びつく)用法もあるんですね。そこで、本当の本当の最後に、⑤文末を見ると、動詞 teilnehmen…。teilnehmenは「前置詞 an + 3格名詞」と結びつくので(「…<sup>3</sup>に参加する」)、したがって、正解の選択肢として、anの1を選びます(「私は会議には参加しません」)。

なお、以下のように、**再帰動詞**によって前置詞が支配されることも、また、**一体化した動詞句**を作ることもあるので(11問)、それらは、ホームページの『独検情報』に、正解例とともに、まとめておきました(^\_^):

sich<sup>4</sup> **an** + 4格 erinnern …<sup>4</sup>のことを思い出す 正解率 45.06%と 53.83%  
sich<sup>4</sup> **für** + 4格 interessieren …<sup>4</sup>に興味を持つ 正解率 58.63%  
sich<sup>4</sup> **in** Bewegung setzen (列車などが)動き出す 正解率 21.60%

### 3. 形容詞の前置詞支配

正解の選択肢が(形容詞に支配される)前置詞であった場合、「正解の選択肢を選ぶ手順」は…私たちなら…以下ようになります。

Ich bin ( ) meinem Auto zufrieden.

1 an            2 für            3 mit            4 statt

まず、①選択肢を見ます。すべて前置詞。次に、②それぞれの**格支配**を確認します。anは3・4格、…(中略:著者)…、stattは2格支配。そして、さらに、③( )の**後ろ**の名詞の**文法上の性・数・格**を確認。meinem Autoは、**中性名詞の単数・3格**なので、該当する選択肢は1(an)と3(mit)。そこで、最後に、④どちらの前置詞が適切かを判断…となるので

すが、今回も、これじゃ無理な感じ。…そうですね、前置詞には、述語の形容詞によって支配される（述語の形容詞が特定の前置詞と結びつく）用法もあるんです。そこで、本当の本当の最後に、⑤文末を見ると、述語の形容詞 zufrieden が…。zufrieden (sein) は、「前置詞 mit + 3 格名詞」と結びついて、「…<sup>3</sup>に満足（している）」。

したがって、**正解の選択肢**として、mit の 3 を選びます（「私は私の車に満足しています」）。

上掲の 2 と 3 では、動詞と形容詞の前置詞支配を取り上げましたが、以下のような、**前置詞支配の名詞**も出題されています（2 問）：

Interesse **für** + 4 格 （音楽など 4）に対する興味 正解率 27.62%  
Angst **vor** + 3 格 （地震など 3）に対する恐怖 正解率 30.45%

#### 4. 熟語的・慣用句的用法の前置詞

正解の選択肢が（熟語的・慣用句的用法の）前置詞であった場合、「正解の選択肢を選ぶ手順」は…私たちなら…以下ようになります。

（ ） jeden Fall musst du einmal zum Arzt gehen.

1 Auf            2 Durch            3 Für            4 Per

まず、①選択肢を見ます。すべて前置詞。次に、②それぞれの**格支配**を確認。auf は…（中略：著者）…per も 4 格支配。そして、さらに、③（ ）の後ろの名詞の**文法上の性・数・格**を確認。jeden Fall は男性・単数の 4 格。…でも、これだけじゃ、決め手にならないので、そこで、最後に、文脈…となるのですが…結論から言うと、これは **auf jeden Fall** 「いずれにせよ、とにかく」という意味の**熟語**。それを知っていますかという設問なので、もし、まだ auf jeden Fall という言い回しを学んでいないならば、最後は、文の残り部分を訳して、「勘の勝負」！…設問文の意味は、「いずれにせよ、君は一度お医者さんに行かなきゃだめだよ」。（正解率：43.52%）

前置詞の**格支配**の出題は（融合形 5 問も含めて）**17 問**、**動詞**の前置詞支配の出題は（再帰動詞 11 問も含めて）**27 問**、**形容詞**の前置詞支配の出題は**8 問**、最後に、**熟語的・慣用句的**なものが**10 問**なので、計**62 問**（名詞 2 問も含めると 64 問）。なお、大問 1～大問 5 の設問数は、それぞれ 4 問なので、過去 14 回分は計**280 問**。そのうちの**64 問**が前置詞。多い！

### 第3章 文法・構文2 — 構文関係

この章では、大問2から大問5までの設問のなかで、第1章の「動詞の形」と第2章の「前置詞」を除いた、文中の構文関係（簡単に言うと「結びつき」）に関連するもの、すなわち選択肢と文中の語句との「結びつき」が正解の判断基準になる設問について、私たちなりの解答手順を示します。

#### 1. 動詞（同形の選択肢；不定形と3人称・単数形）

正解の選択肢が動詞で、かつ同形であった場合、「正解の選択肢を選ぶ手順」は…私たちなら…以下ようになります。

Morgen ( ) wir einen Ausflug in den Wald.

1 essen      2 kaufen      3 machen      4 singen

まず、①選択肢を見ます。形がすべて同一の動詞（語幹+語尾-en）…ということは、人称や数や時制などは無関係で、問題は他の語句との「結びつき」のみということになります。したがって、次に、②（ ）に入れる動詞との「結びつき」が一番強そうな語句を探します：主語 → 目的語 → …。どう見ても、Ausflug「ハイキング」。そこで、③Ausflugと選択肢を実際に結びつけてみると、einen Ausflug *essen/kaufen/machen/singen*。この中で、意味的に（最も）自然な「結びつき」（と思えるの）は einen Ausflug machen「ハイキングに出かける」。したがって、正解の選択肢として、machenの3を選びます（「明日、私たちは森にハイキングに行きます」）。

文は、複数の語句を並列に並べて作られますが、語句間の「結びつき」には強弱があり、「結びつき」の強いものから結びあって、段階的に文になるのですね。（人間関係でも、最初は仲の良い人、次がそれほどでない人…）

同形の動詞が選択肢になった設問は **11問**。そのうち、選択肢が語幹+*-en*の場合が **9問**、3人称・単数の場合が **2問**でした。なお、正解の選択肢の動詞がどのような語結合を作っているかを、以下に、一覧にしてみました。％は当該設問における正解率です。

annehmen	→	ein Paket annehmen	小包を受け取る	39.20%
machen	→	einen Ausflug machen	ハイキングをする	57.21%

putzen	→	sich <sup>3</sup> die Zähne putzen	歯をみがく	43.99%
stellen	→	eine Frage stellen	質問をする	17.96%
verpassen	→	den Bus verpassen	バスに乗り遅れる (未確定)	
befinden	→	sich <sup>4</sup> befinden	(…が) ある	28.67%
halten	→	sein Wort halten	約束をまもる	30.67%
注：sein は主語に応じて異なります。主語が du なら dein。				
treiben	→	Sport treiben	スポーツをする	10.92%
stehen	→	3 格 + stehen	… <sup>3</sup> に似合う	36.25%
leiden	→	an + 3 格 leiden	(病気に) かかっている	28.83%
nachschlagen	→	4 格 + im Wörterbuch nachschlagen	… <sup>4</sup> を辞書で調べる	27.15%

## 2. 名詞 (文法上の特性が問題にならない選択肢)

正解の選択肢が**名詞**であった場合、「正解の選択肢を選ぶ手順」は…私  
たちなら…以下ようになります。

Der Zug hatte eine ( ) von fünf Minuten.

1 Schönheit 2 Ärztin 3 Frage 4 Verspätung

まず、①選択肢を見ます。すべて**名詞**。なら、まずは、文法上の性・数・格は…となりますが、すべて女性名詞の単数形。格形も、問題になりえないので、正解の判断基準は、他の語句との意味的「結びつき」のみになります。したがって、次に、②不定冠詞以外で ( ) に入れる名詞と「結びつき」が強そうな語句を探すと、**後ろの前置詞句 von fünf Minuten** が第一候補になります。そこで、③選択肢の名詞を von fünf Minuten 「5分の」と実際に結びつけてみます：eine *Schönheit* / *Ärztin* / *Frage* / *Verspätung* von fünf Minuten。この中で、意味的に (最も) 自然な結びつき (と思えるの) は eine *Verspätung* von fünf Minuten 「5分の遅れ」。したがって、最後に、④主語 (Zug 「列車」) も考慮に入れ、正解の選択肢として、*Verspätung* の 4 を選びます (「列車は5分の遅れでした」)。

この場合も、1の動詞と同じように、もっぱら他の語句との意味的「結びつき」を問うことで、名詞に関する**語彙力**を試すものになっています。

正解の選択肢が名詞の設問は **10問**。以下に、設問文で、正解の名詞が

他の語句と作る**結合表現**を、正解率と共に、一覧にしてみます。

bis zum <b>Schluss</b>	<Schluss	最後まで	27.28%
eines <b>Tages</b>	<Tag	ある日	30.20%
Einen <b>Augenblick</b> !	<Augenblick	ちょっと待って！	44.21%
auf jeden <b>Fall</b>	<Fall	ともかく	49.49%
zum <b>Glück</b>	<Glück	幸運にも	57.66%
in der <b>Nähe</b> + 2 格	<Nähe	…の近くに	71.72%
<b>Verspätung</b> haben	<Verspätung	遅れる	74.21%
zu <b>Fuß</b>	<Fuß	歩いて	83.73%
zu <b>Hause</b>	<Hause	自宅に	84.07%
<b>Lärm</b> machen	<Lärm	騒ぐ	(未確定)

#### 4. 形容詞 (比較級など含む)

2種類の設問文を取りあげます。

(その1) 正解の選択肢が**格語尾の付いた形容詞**であった場合、「正解の  
選択肢を選ぶ手順」は…私たちなら…以下のようにになります。

Der Laden ist den ( ) Tag geöffnet.

1 ganzen          2 letzten          3 kalten          4 sonnigen

まず、①選択肢を見ます。すべて、それも**格語尾が同一**の形容詞。したがって、早速、② ( ) の前後にある語句 (den ... Tag) と結びつけてみます：**den (letzten/kalten/schönen/ganzen) Tag**。どれもありうる4格の語句。そこで、さらに、③これらの語句と「結びつき」の**一番強そうな語句**を探すと、明らかに **geöffnet** ですね (下の注)。**öffnen**「開ける」の過去分詞。助動詞 **sein** と結びついて、状態受動を作っています (「開いている」)。状態受動が4格目的語と結びつくことはないので、**den ( ) Tag** は**副詞的**4格。副詞的4格の用法として、**geöffnet** と結びつきうるのは、**den ganzen Tag**「終日、一日中」と考え、最後に、④主語 (**Laden**「店」) も考慮に入れ、正解の選択肢として、**ganzen** の1を選びます (「その店は終日開いている」)。

注：名詞句内を除き、通常、前の語句が後ろの語句を「修飾」する関係になります。

(その2) 正解の選択肢が格語尾の付いていない形容詞であった場合、「正解の選択肢を選ぶ手順」は…私たちなら…以下のようにになります。

Herr Müller war als Deutschlehrer an der Uni ( ) .

1 ähnlich      2 kurz      3 stark      4 tätig

まず、①選択肢を見ます。すべて格語尾の付いていない形容詞。次に、② ( ) 入れる形容詞と「結びつき」が一番強そうな語句を探します。前の前置詞句 *an der Uni* 「大学で」でしょうね (下の注)。そこで、さらに、③この語句と選択肢を実際に結びつけてみます：*an der Uni ähnlich/leicht/stark/tätig*。この中で、意味的に (最も) 自然な「結びつき」は *an der Uni tätig* 「大学で働いて (いる)」 (ですね)。したがって、最後に、④主語 (*Herr Müller* 「ミュラーさん」) も考慮に入れ、正解の選択肢として、*tätig* の4を選びます (「ミュラーさんはドイツ語教師として大学で働いている」)。注：名詞句内を除き、通常、前の語句を後ろの語句が「支配」する関係になります。

「その1」の、名詞修飾の設問は、2020年冬期が初登場。そして、2022年夏期には、カッコ内に入れる形容詞の格変化形も出題対象になりました：*eines der (teuersten) Autos in dem Geschäft kaufen* 「その店で一番高価な車の一台を買う」。したがって、名詞修飾は計2問。他方、「その2」の、述語としての形容詞が正解になった設問は計4問。

それ以外に、比較級が、**immer** + 比較級「ますます…」の結合形で2016年夏期に、また、「**je** + 比較級, **desto** + 比較級」(「…であればあるほど、…」)の熟語形式が2020年冬期 (*je* が選択肢) と2021年夏期 (*desto* が選択肢) に連続して出題されています。慣用句も、*nicht wahr?* 「本当ですか?」が2016年夏期に出題されました。したがって、形容詞 (比較変化形含む) が選択肢になった設問は計10問ということになります。

## 5. 人称代名詞

正解の選択肢が人称代名詞であった場合、「正解の選択肢を選ぶ手順」は…私たちなら…以下のようにになります。

Gefällt ( ) meine neue Frisur?

1 du      2 dein      3 dir      4 dich

まず、①選択肢を見ます。**2人称・親称の格の異なる人称代名詞と所有冠詞**。ただし、選択肢の3つが人称代名詞なので、たぶん**人称代名詞**の、それも**格**の問題と判断。人称代名詞の格は、ふつう、**動詞との「結びつき方」**が一番問題になるので、とりあえず、②**設問文の動詞を確認し**、**選択肢の語と実際に結びつけてみます**（設問文の動詞 Gefällt は、gefallen の人称変化形。gefallen は、**3格と結びつき**、意味は「…<sup>3</sup>に気に入る」）：

Gefällt *ich/ dein/ dir/ dich* meine neue Frisur?

そこで、③**結びつけた結果を見ると**、動詞 gefallen が3格支配である一方、3格の**選択肢は dir のみ**。したがって、最後に、③**主語 meine neue Frisur**「私の新しいヘアスタイル」も考慮に入れ、**正解の選択肢として、dir の3を選びます**（「私の新しいヘアスタイルは気に入った？」）。なお、**所有冠詞 (dein)** の可能性は自動的に正解から外れますね。

正解の**選択肢が人称代名詞の設問は6問**。人称代名詞との結合で使用された動詞を、以下に正解率とともに、一覧にしてみます。

<人称代名詞が <b>3格</b> の例>	正解率
3格+auffallen … <sup>3</sup> の目につく、目立つ	16.34%
3格+gelingen … <sup>3</sup> に成功する、うまくいく	54.82%
3格+gratulieren … <sup>3</sup> お祝いを言う	32.91%
3格+passieren … <sup>3</sup> の身に起こる（不幸などが）	45.86%
3格+weh tun … <sup>3</sup> の（頭など）が痛くなる	36.35%

<人称代名詞が <b>4格</b> の例>	正解率
4格+an+4格 erinnern … <sup>4</sup> に… <sup>4</sup> を思い出させる	60.11%

なお、**不定代名詞 etwas**「いづらか、多少」も出題対象になったことがありますので、類例を挙げておきます：

Weißt du zufällig etwas darüber?

ひょっとしてそのことについて何か知ってる？

## 6. 再帰代名詞

**正解の選択肢が再帰代名詞**であった場合、「**正解の選択肢を選ぶ手順**」は…私たちなら…以下になります：

Ich kann ( ) nicht daran erinnern.

1 dir                    2 mir                    3 mich                    4 sich

まず、①選択肢を見ます。人称代名詞と再帰代名詞。しかし、人称代名詞も再帰代名詞も、ふつう、動詞との「結びつき方」が一番問題になるので、とりあえず、②設問文の動詞を確認し、選択肢の語と実際に結びつけてみます(設問文の動詞は erinnern。4格と結びつく他動詞用法で「思い出させる」、再帰代名詞 4格と結びつく再帰用法で「思い出す」という意味になります)：

Ich kann *dir/mir/mich/sich* nicht daran erinnern.

そこで、③結びつけた結果を見ると、③動詞 erinnern は **4格支配**なので、**3格**の dir と mir が正解から外れ、4格の mich と sich が残ります。ただし、④主語の Ich (1人称) と再帰代名詞 sich (3人称か2人称敬称) が共起することがないので、最後に、⑤正解の選択肢として、1人称・単数の再帰代名詞 mich の 3 を選びます(「私はそのことが思い出せない」)。

正解の選択肢が再帰代名詞の設問は、**4格**の場合と**3格**の場合を合わせて**4問**。この種の設問で使用された**再帰動詞**を、正解率とともに、一覧にしてみます。

<再帰代名詞が <b>4格</b> の例>	正解率
sich <sup>4</sup> unterhalten            談笑する	75.53%
sich <sup>4</sup> auf + 4格 freuen    … <sup>4</sup> を楽しみにする	74.81%
<再帰代名詞が <b>3格</b> の例>	
sich <sup>3</sup> + 4格 + ausziehen    … <sup>4</sup> を脱ぐ	73.29%
sich <sup>3</sup> + 4格 + merken        … <sup>4</sup> を覚える	76.68%
sich <sup>3</sup> + 4格 + waschen      … <sup>4</sup> を洗う	29.92%    ← 低い!

## 7. 疑問詞

正解の選択肢が**疑問代名詞**であった場合、「正解の選択肢を選ぶ手順」は…私たちなら…以下のようになります。

Wir wollen eine Party machen. ( ) laden wir ein?

1 Wer                    2 Wessen                    3 Wem                    4 Wen

まず、①選択肢を見ます。**疑問代名詞の格変化形**…ひよっとしたら、不定関係代名詞?…不定関係代名詞の場合、定形の動詞が文末に来る**副文**。そこで、②設問文の( )ある文を見ると、定形の動詞 (laden ... ein<einladen「招待する」)は、文末でなく、( )の後ろの定形第2位。したがって、主文。不定関係代名詞の文でない。そうすると、次に、③疑問代名詞の選択肢のどの格形が適切かということになるので、使用されている(すなわち、**共起**している)動詞との「結びつき方」を確認します。einladenは、「1格が4格を招待する」という意味の他動詞。そして、文中の語句と見比べると、1格の主語はすでにあるので(wir)、( )に入る選択肢は4格。したがって、最後に、④正解の選択肢として、Wenの4を選びます(「パーティをしたいんだ。誰を招待しようか?」)。

正解の選択肢が疑問詞の設問は**10問**(疑問代名詞が4問、疑問副詞が1問、複合的なwas für ... が2問、wie viele ... が1問、間接疑問文が2問)。2017年以降は毎回、出題されています。

以下に、正解率とともに、正解の選択肢の「疑問詞」と「共起の動詞」を一覧にしてみます。

<疑問代名詞>	共起の動詞			正解率
wer	mitkommt	誰が	…一緒に来るの?	61.13%
wem	schenken	誰に	…贈るの?	46.33%
wen	einladen	誰を	…招待するの?	54.48%
—	besuchen	誰を	…訪ねるの?	20.18%
<疑問副詞>				
woher	wissen	どこから	…知ったの?	24.20%
<複合的>				
was für ein Brot	kaufen	どんなパン	…買うの?	49.79%
was für Musik	hören	どんな音楽	…聴くの?	70.59%
wie viele Rosen	möchten	バラを何本	…ほしいの?	39.20%
<間接疑問文>				
mit wem	sprechen	誰と	…話してるの? (未確定)	
wie	aussehen	どのように	…見えるの?	24.00%

## 8. 接続詞

正解の選択肢が接続詞であった場合、「正解の選択肢を選ぶ手順」は… 私たちなら…以下のようになります。並列接続詞の場合と従属接続詞の場合に分けて述べます。

(その1) 並列接続詞の場合です。

Kommst du mit, ( ) bleibst du noch?

1 aber      2 oder      3 dass      4 wenn

まず、①選択肢を見ます。すべて接続詞。接続詞には、主文と主文を結びつける並列接続詞と主文に副文を結びつける従属接続詞がありますので、次に、②( )の後ろの文が主文なのか、副文なのか、すなわち定形の動詞が文末に置かれているかどうかを確認します。定形の動詞は bleibst。文末に置かれていないので、( )の後ろの文は副文ではないこととなりますから、従属接続詞の dass と wenn、すなわち、選択肢3と4は正解から外れます。したがって、最後に、③残った並列接続詞 aber 「しかし」と oder 「あるいは」のどちらが適切な、すなわち、正解なのかということになりますが、前半の文の意味は「君と一緒に来るかい？」で、後半の文の意味は「君はまだ残るかい?」。ふつうに考えれば、「一緒に来るかい、それとも残るかい?」ということですから、正解の選択肢として、oder の2を選びます。(設問文訳はOKですね?)

(その2) 従属接続詞の場合です。

Er kommt heute nicht, ( ) er krank ist.

1 aber      2 obwohl      3 oder      4 weil

まず、①選択肢を見ます。すべて接続詞。接続詞には、並列接続詞と従属接続詞があるので、次に、②( )の後ろの文が…(中略:著者)…すなわち定形の動詞が文末に置かれているかどうかを確認します。定形の動詞は ist。文末に置かれているので、( )の後ろの文は副文なので、並列接続詞の aber と oder、すなわち、選択肢1と3は正解から外れます。したがって、最後に、③残った従属接続詞 weil 「…なので」と obwohl 「あるいは」のどちらが適切な、すなわち、正解なのかということになります

が、前半の文の意味は「彼はきょう来ない」で、後半の文の意味は「彼は病気です」。ふつうに考えれば、「彼は、病気なので、きょう来ません」ということでしょうかから、正解の選択肢として、weil の 4 を選びます。(設問文訳は当然 OK ですね?)

正解の選択肢が接続詞の設問は **16 問**。一般的な接続詞以外に、複合的な **nicht nur ..., sondern auch, sowohl ... als auch, weder ... noch** も、また、「so + 形容詞 + **dass**」, 「**je** + 比較級, **desto** + 比較級」のようなものも出題されました。これらの事例は、この冊子の最終頁をご覧ください (^\_^)。

### 9. 関係詞 (関係代名詞, 関係不定代名詞, 関係副詞)

正解の選択肢が**関係詞**であった場合、「正解の選択肢を選ぶ手順」は… 私たちなら…以下ようになります。**定関係代名詞**と**不定関係代名詞**の場合に分けて説明します。

(その 1) **定関係代名詞**の場合です。

Hast du mein Buch gesehen, ( ) ich gestern gekauft habe?

1 der                      2 die                      3 das                      4 den

まず、① 選択肢を見ます。定冠詞か定関係代名詞 (以下、関係代名詞)。設問文の ( ) の前後が「, 」と「ich」。定冠詞らしい様子はないので、**関係代名詞の設問**と判断してもいいですね。

そこで、次に、② ( ) 以下の文を見ます。

関係代名詞文ならば、(a) 定動詞は**文末**に置かれ、(b) ( ) の中には**先行文の名詞** (先行詞) に意味的に対応するものが挿入されます。この設問文の場合、文末には定形の動詞 **habe** が置かれていて、また、先行文の名詞 **Buch** を ( ) の中に入れても、意味的な結びつきに不都合はありませんね (*Buch*; ich gestern gekauft habe 「本; 私がきのう買った」)。したがって、最後に、③ ( ) の中に、先行詞 **Buch** と**文法上の性・数**が同一で (すなわち中性・単数)、かつ **kaufen** の目的語になりうる格 (すなわち 4 格) の関係代名詞を入れればよいので、正解の選択肢として、**das** の 3 を選びます (「私が昨日買った私の本を見なかった?」)。

(その 2) **不定関係代名詞**の場合です。

( ) nicht arbeiten will, soll nicht essen.

1 Wer                    2 Wessen                3 Wem                    4 Wen

まず、①選択肢をみます。**不定関係代名詞**の格変化形…それとも、疑問代名詞の格形?そこで、最初に、**疑問代名詞**だと想定してみます。

疑問代名詞の格形は、文中の動詞との格関係に基づき決まるので、② ( )のある文の定形の動詞を確認。動詞は arbeiten「働く」、自動詞。したがって、( )に入る疑問代名詞は主語(1格)。ただし、この場合、定形の動詞が文末にあるので (... arbeiten will) , 副文の補足疑問文になります, すなわち**間接疑問文**: **wer** nicht arbeiten will「働くつもりがないのは誰か?」。そして、③主文の後半部分 (soll nicht essen「…食べるべきではない」)との**意味的關係**を見ると、なんか変! («誰が働くつもりがないのか?」+「食べるべきではない」)。これらを一文に結合するのは無理。

そこで、次に、**不定関係代名詞**の場合だと想定してみます。

不定関係代名詞の格形も、文中の動詞との格関係に基づき決まるので、④ ( )のある文の定形の動詞を確認。…(中略;著者)…。自動詞。したがって、( )に入る不定関係代名詞は主語(1格)。そして、**wer** nicht arbeiten will は、「働くつもりがない人」という意味の、**一種の名詞**。そこで、同じく、⑤主文の後半部分との**意味的關係**を見ると、「働くつもりがない人+食べるべきではない」となり、意味的に「完璧」!したがって、最後に、⑥正解の選択肢として、Wer の 1 を選びます。

正解の選択肢が関係詞の設問は **14 問**。関係代名詞が **10 問**ですが、**denen, deren, dessen** が要注意。なお、不定関係代名詞が 3 問、関係副詞が 1 問でした。選択肢が前置詞+関係代名詞という形で出題されることもあります。以下は、先行詞と定関係代名詞の格変化形の一覧です。

<関係代名詞(男は男性, 女は女性, 単は単数, 複は複数の略)>

先行詞	数と性	関係文中の格	格変化形	正解率
Kollegen	複	前置詞+3格	→ mit denen	30.28%
Frösche	複	2格	→ deren	35.17%
Dom	単・男	2格	→ dessen	45.65%
Katzen	複	3格	→ denen	42.83%

Autorin	単・女	2格	→	deren	48.11%
Dinge	複	1格	→	die	60.31%
Tier	単・中	4格	→	das	67.40%
Kugelschreiber	単・男	4格	→	den	67.65%
Schauspielerin	単・女	前置詞+3格	→	mit der	65.69%
Museum	単・中	前置詞+3格	→	in dem	(未確定)

-----  
**【補足情報】** (カッコ内が正解の選択肢；訳は割愛させてもらいました；(,\_) )

1. 受動形

話法の助動詞と Das Auto **muss** sofort repariert (*werden*).  
 状態受動 Die Bibliothek (*ist*) von 9 bis 20 Uhr **geöffnet**.  
 受動形の過去分詞 Er **wurde** vor 500 Jahren (*geboren*).

2. 接続法第2式

als ob 文 Er spricht so gut Japanisch, **als ob** er Japaner (*wäre*).  
 願望文 **Wenn** ich doch mehr Geld gehabt (*hätte*)!  
 慣用表現 (*Könnten*) Sie bitte das Fenster **öffnen**?

3. 複合的接続詞

**nicht nur ..., sondern auch**  
 (*Nicht nur*) du, **sondern auch** er ist sehr traurig.  
**sowohl ... als auch**  
 (*Sowohl*) er **als auch** seine Freundin hören gern Musik.  
**weder ... noch**  
 Abends trinkt er **weder** Kaffee (*noch*) Tee.  
**so + 形容詞 + dass**  
 Es war **so** dunkel, (*dass*) ich nichts sah.  
**je + 比較級, desto + 比較級**  
**Je mehr** ich darüber nachdenke, (*desto*) **mehr** ärgere ich.

なお、本冊子の説明では不十分なところが多々あるかと思えます。その場合は、拙著『リファレンス・ドイツ語』（郁文堂）をご覧いただければ幸いです(^\_^)。(文責：在間進)